



スマイルプロジェクトだより

スマイルプロジェクトが3南病棟から始動しました！

プライマリーナースの役割は、入院から退院まで一貫して受け持ち患者さんへの看護を展開することです。それは、患者さんにとって安心感につながります。

私たち認定看護師と一緒に『看護の楽しさ、やりがいを感じ、患者さんとともに笑顔になれる』ことを、目指していきましょう！

プライマリーナースたちに、実際に行った自身の看護を振り返って頂き、お話を伺いました。
***ご協力ありがとうございました♡

プライマリーナース



受け持ちしたのは短期間でしたが、ご家族とも面会時に何度か話したり、ストマケア指導を行うなどプライマリーとしての関わりは出来たように思います。今改めて、患者さんが病院でどう過ごしたかったか、ご本人の望みは何だったのか、もっと入浴したかったかな、と思ったりします。自宅に退院され家族と過ごせるので、良かったと思う反面、寂しい気持ちもあります。



緩和ケアCN



プライマリーをはじめスタッフの皆さんのおかげで自宅に帰ることができました。今後も皆さんと一緒に患者様の気持ちに寄り添っていきたいです。

部署責任者にも同席して頂き三者対談。スタッフの成長を感じて頂いたようです。

『患者さんは今、何を思っているんだろう』と患者さんの気持ちを考えながら接してきました。患者さんの元に足を運ぶことも多かったと思います。夜勤で受け持ちではなかったときでも、翌朝、会いに行って声がけしました。患者さんが退院される時「〇〇さんが受持ちで良かった。頼りになった。」と言って頂き嬉しかったです。

プライマリーナース



皮膚排泄ケアCN



♡プライマリーナースとして、悩みながら患者さんの気持ちに寄り添った素晴らしい関わりができていたと思います。退院後はストーマ外来にて継続看護を行っています。退院後の患者さんの『今』を知って頂くと、さらにたくさんの『気づき』があると思います。ぜひ、院内留学制度を活用してみてくださいね。

♡2週間ほどの入院期間の中で、患者さんの気持ちに寄り添った関わりができていたようで良かったです。ケア指導のなかでも、本人の希望を確認しながらのケア提供や情報提供を行うことができていました。今回の関わりを振り返り、次の患者ケアに活かして行って下さい。

～編集後記～

プライマリーナースの皆さんの笑顔、温かく寄り添ってくれた日々を、患者さんは覚えていて下さるのではないのでしょうか。「自分が担当する患者さん」という責任感を持って、患者さんの心や病状の変化に気づき、看護に繋げていくことを、これからも期待したいと思います。